



鹿児島県学校教育情報化推進計画

未来を創る鹿児島 「教育の情報化」 推進プラン

【参考資料1】

Ver. 1.1 における具体的施策に対する評価

令和8年3月

鹿児島県教育委員会

- 1 変化の激しい社会（デジタル社会）を「生き抜く力」を身に付けた児童生徒の育成**
 - (1) 社会の変化に対応できる情報活用能力の育成
 - (2) デジタル社会へ積極的に参画できる力を育む情報モラル教育の充実
 - (3) 将来の可能性を広げ、論理的思考力を育むプログラミング教育の充実
 - (4) 健康面に留意し、適切に I C T を活用できる態度の育成
- 2 新たな学びを生み出す授業等の創造**
 - (1) I C T や情報・教育データを利活用した個別最適な学び・協働的な学びの加速
 - (2) やむを得ず登校できない児童生徒に対する学びの保障等
 - (3) 障害等による学習上又は生活上の困難さを改善する I C T 活用の促進
- 3 教職員の I C T 活用指導力の向上**
- 4 校務の情報化の推進**
- 5 学校における I C T 環境の整備と維持管理**
 - (1) 教育の情報化を支える基盤整備
 - (2) 個人情報・情報セキュリティの確保
 - (3) 教育の情報化を推進・支援するための体制整備



1

各施策に対する評価基準について

評価	基準	指標として用いた調査等
A	80 = <	<ul style="list-style-type: none"> ・全国学力・学習状況調査 ・教育の情報化実態調査（国） ・教育の情報化取組状況調査（県） ・校務DXチェックリスト(国)
B	60 = <	
C	40 = <	
D	40未満	

2

参考資料1

具体的な施策

推進プラン (Ver.1.1)

項目	評価
1 変化の激しい社会（デジタル社会）を「生き抜く力」を身に付けた児童生徒の育成	
（1）社会の変化に対応できる情報活用能力の育成	A
（2）デジタル社会へ積極的に参画できる力を育む情報モラル教育の充実	A
（3）将来の可能性を広げ、論理的思考力を育むプログラミング教育の充実	B
（4）健康面に留意し、適切にICTを活用できる態度の育成	B
2 新たな学びを生み出す授業等の創造	
（1）ICTや情報・教育データを利活用した個別最適な学び・協働的な学びの加速	B
（2）やむを得ず登校できない児童生徒に対する学びの保障等	B
（3）障害等による学習上又は生活上の困難さを改善するICT活用の促進	B
3 教職員のICT活用指導力の向上	B
4 校務の情報化の推進	C
5 学校におけるICT環境の整備と維持管理	
（1）教育の情報化を支える基盤整備	B
（2）個人情報・情報セキュリティの確保	B
（3）教育の情報化を推進・支援するための体制整備	B

3

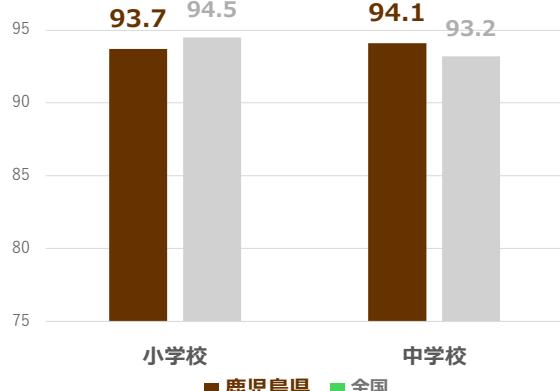
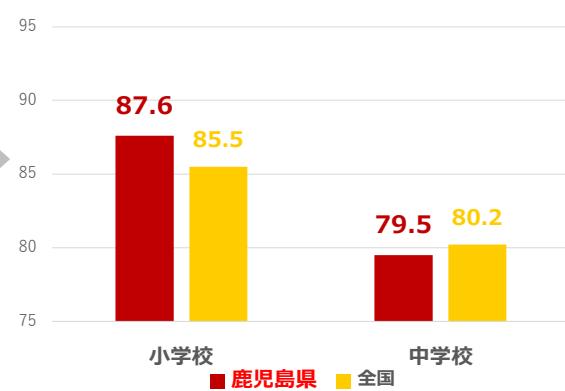
参考資料1

具体的な施策

推進プラン (Ver.1.1)

1 変化の激しい社会（デジタル社会）を「生き抜く力」を身に付けた児童生徒の育成

(1) 社会の変化に対応できる情報活用能力の育成

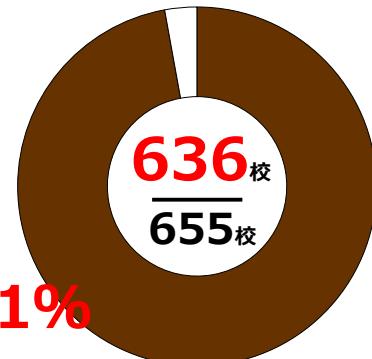
ICT活用について、ICT機器を使うのは
勉強の役に立つと思いますか (R3)ICT機器を使って、自分のペースで
理解しながら学習することができる(R6)

全国学力・学習状況調査（児童生徒質問紙）結果より

4

1 変化の激しい社会（デジタル社会）を「生き抜く力」を身に付けた児童生徒の育成
 (1) 社会の変化に対応できる情報活用能力の育成

学校教育全体計画に「教科等で育成すべき情報活用能力」が含まれている学校の割合



学校種	割合
小学校	98.4%
中学校	93.7%
義務教育学校	100.0%



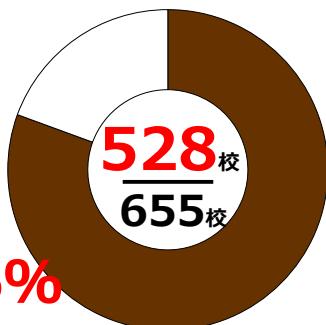
(県調査)「教育の情報化」に係る取り組み状況等に関する調査（R7.3月実施）結果より

5

1 変化の激しい社会（デジタル社会）を「生き抜く力」を身に付けた児童生徒の育成
 (2) デジタル社会へ積極的に参画できる力を育む情報モラル教育の充実

情報モラル教育の実施状況

年間指導計画に基づいて実施している学校の割合



学校種	年間計画に基づいて実施している	年間計画にはないが、実施している
小学校	83.5%	16.5%
中学校	73.2%	26.3%
義務教育学校	88.2%	11.8%

(県調査)「教育の情報化」に係る取り組み状況等に関する調査（R7.3月実施）結果より

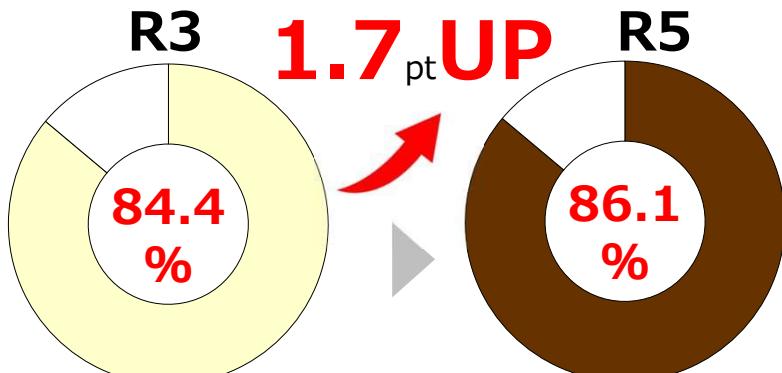
6

1 変化の激しい社会（デジタル社会）を「生き抜く力」を身に付けた児童生徒の育成
 (2) デジタル社会へ積極的に参画できる力を育む情報モラル教育の充実

情報モラルなどを指導する能力

「できる」、「ややできる」と回答した教員の割合

学校種	割合
小学校	87.5%
中学校	83.7%
義務教育学校	90.9%
高等学校	82.9%
特別支援学校	73.3%



学校種	割合
小学校	91.3%
中学校	86.7%
義務教育学校	91.3%
高等学校	87.4%
特別支援学校	78.5%



(国)学校における教育の情報化実態調査「教員のICT活用指導力の状況」結果より

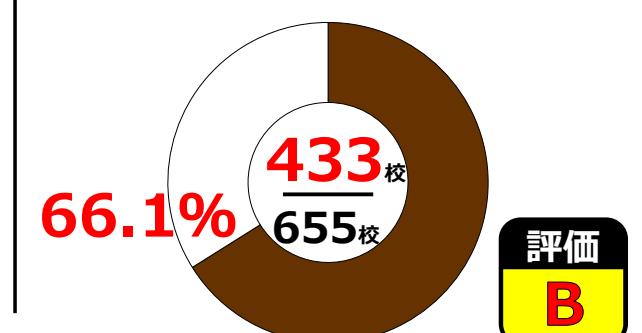
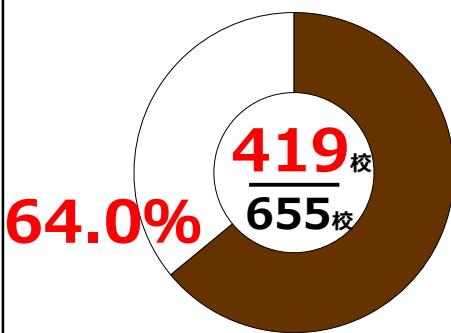
7

1 変化の激しい社会（デジタル社会）を「生き抜く力」を身に付けた児童生徒の育成
 (3) 将来の可能性を広げ、論理的思考力を育むプログラミング教育の充実

プログラミング教育の実施状況

複数回答可

年間指導計画に基づいて実施している学校の割合 | 教科の指導計画に基づいて実施している学校の割合



(県調査) 「教育の情報化」に係る取り組み状況等に関する調査 (R7.3月実施) 結果より

8

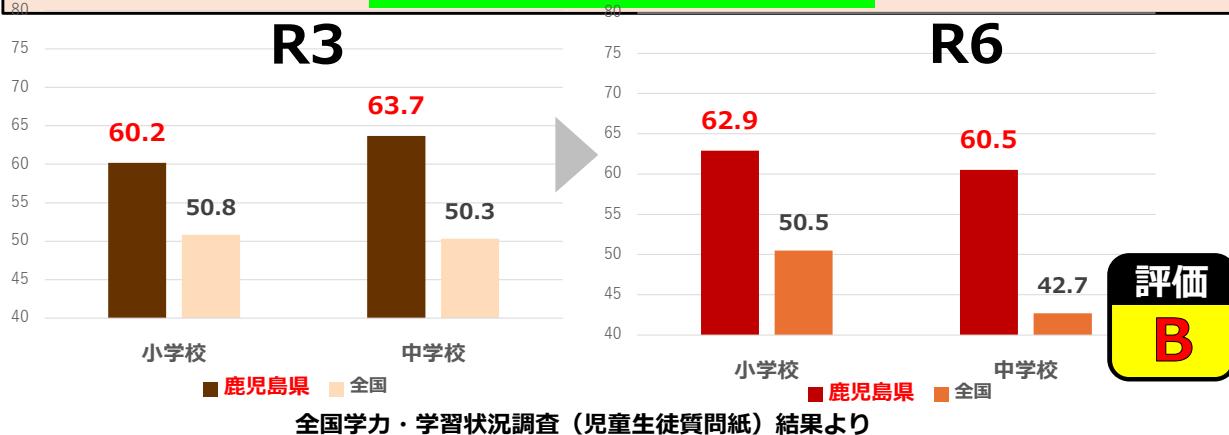
参考資料1

具体的な施策

推進プラン (Ver.1.1)

**1 変化の激しい社会（デジタル社会）を「生き抜く力」を身に付けた児童生徒の育成
(4) 健康面に留意し、適切にＩＣＴを活用できる態度の育成**

普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をしますか？
「2時間未満と回答した児童生徒の割合」



9

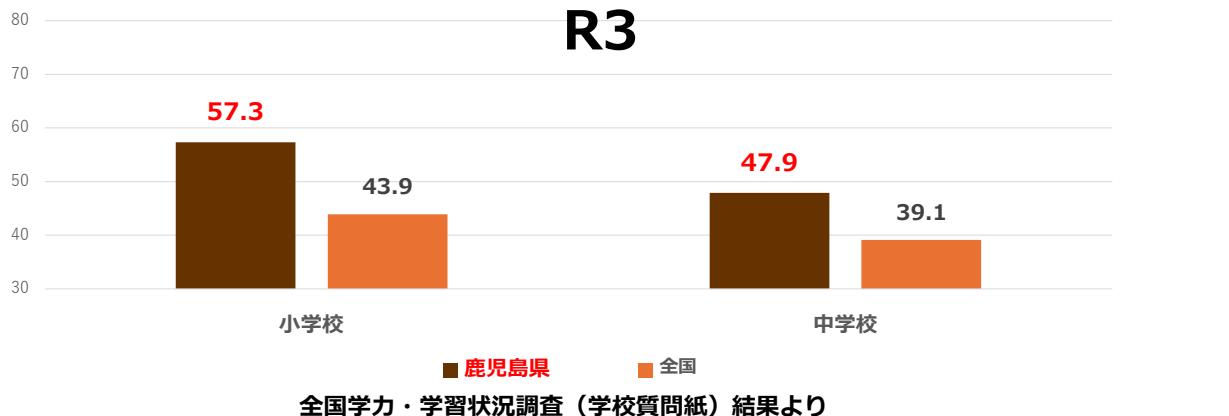
参考資料1

具体的な施策

推進プラン (Ver.1.1)

**2 新たな学びを生み出す授業等の創造
(1) ＩＣＴや情報・教育データを利用した個別最適な学び・協働的な学びの加速**

学習履歴（スタディ・ログ）をはじめとした様々な教育データを、児童生徒の状況に応じた指導に活用していますか
（「よく活用している」と「どちらかといえば活用している」と回答した学校の割合）

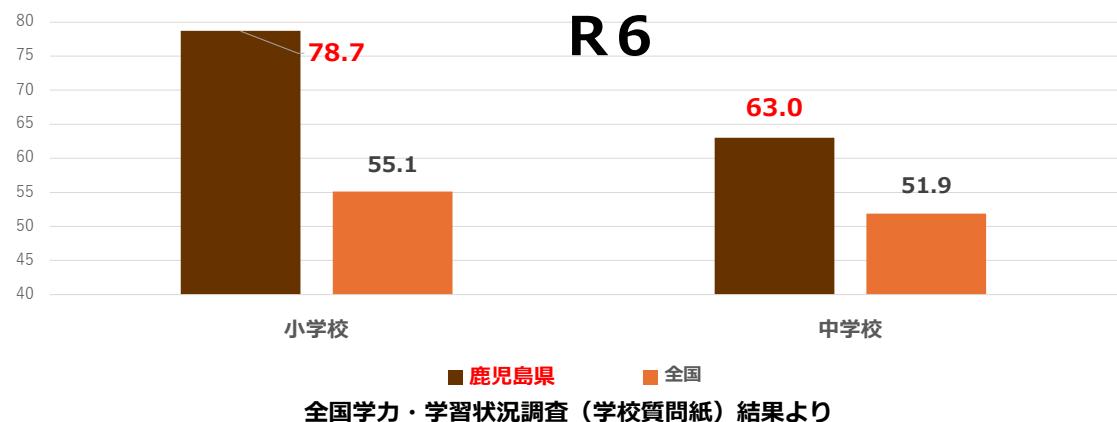


10

2 新たな学びを生み出す授業等の創造

(1) ICTや情報・教育データを利用した個別最適な学び・協働的な学びの加速

児童生徒が自分の考えをまとめ、発表・表現する場面では、
PC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用していますか
(「よく活用している」と「どちらかといえば活用している」と回答した学校の割合)

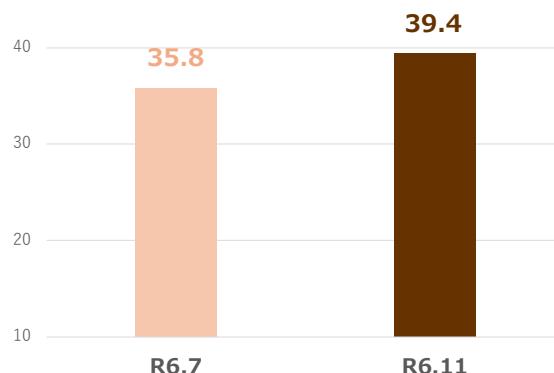


2 新たな学びを生み出す授業等の創造

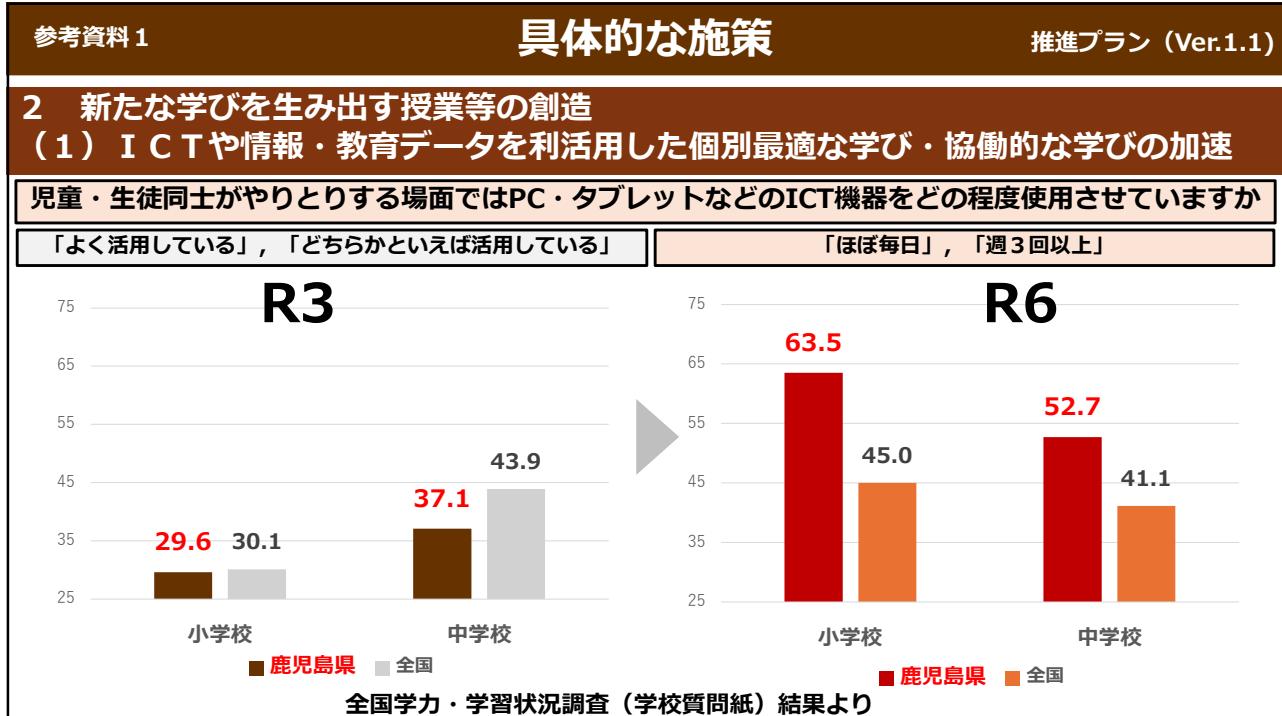
(1) ICTや情報・教育データを利用した個別最適な学び・協働的な学びの加速

生徒が発表等をする場面でICT機器をどの程度使用させていますか

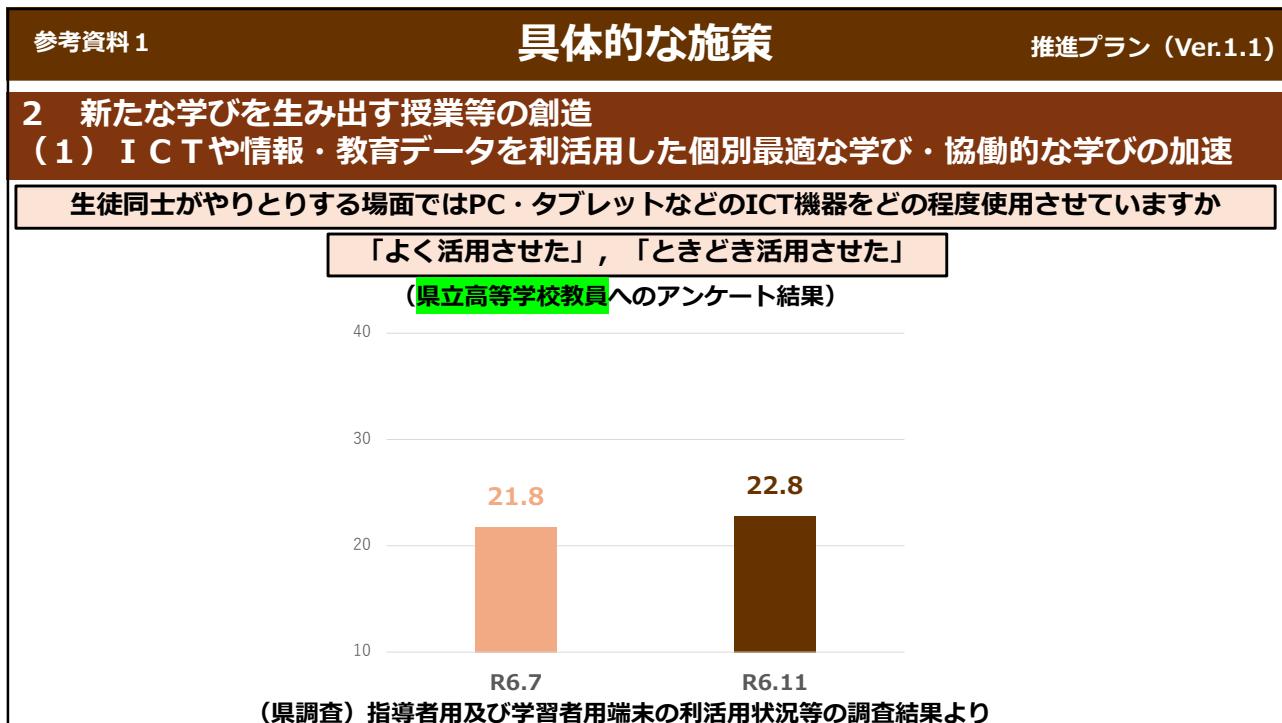
「よく活用させた」, 「ときどき活用させた」 (県立高等学校教員へのアンケート結果)



(県調査) 指導者用及び学習者用端末の利活用状況等の調査結果より



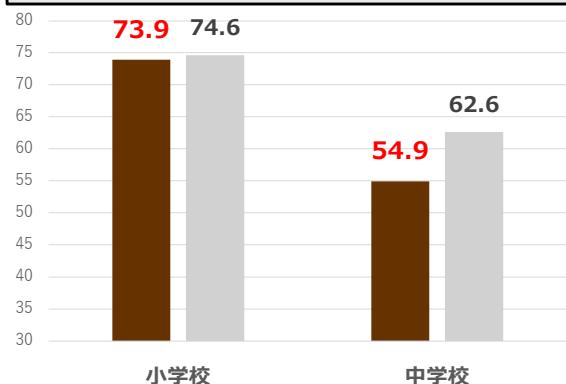
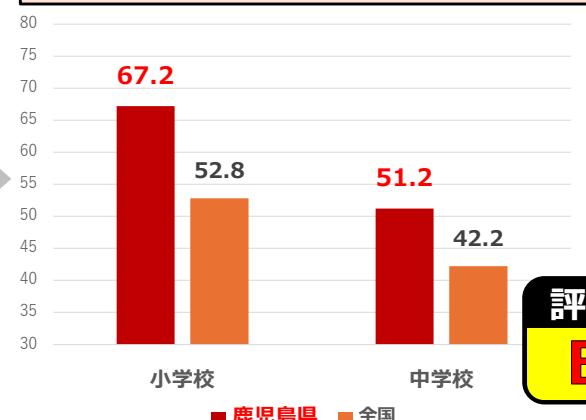
13



14

2 新たな学びを生み出す授業等の創造

(1) I C Tや情報・教育データを利活用した個別最適な学び・協働的な学びの加速

ICT機器の活用児童が
一人で活用する場面(R3)自分の特性や理解度・進度に合わせて
課題に取り組む (R6)

評価
B

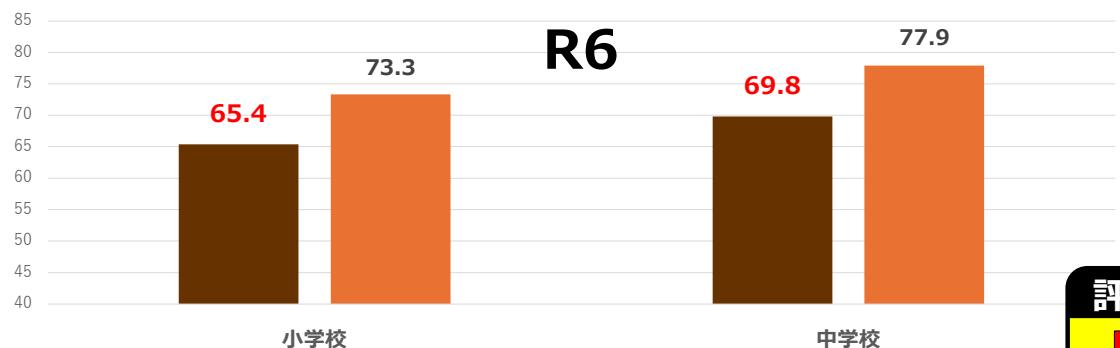
全国学力・学習状況調査（児童生徒質問紙）結果より

15

2 新たな学びを生み出す授業等の創造

(2) やむを得ず登校できない児童生徒に対する学びの保障等

不登校など、やむを得ず学校に登校できない児童生徒へのオンライン等を活用した学習支援
(「活用していない」と「対象となる児童生徒がいない学校」を除いた学校の割合)



評価
B

全国学力・学習状況調査（学校質問紙）結果より

16

2 新たな学びを生み出す授業等の創造

(3) 障害等による学習上又は生活上の困難さを改善する I C T 活用の促進

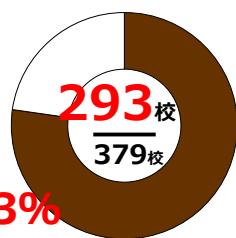
1人1台端末等を活用した学習や活動、学習支援の実施について

特別な支援を要する児童生徒に対する学習支援

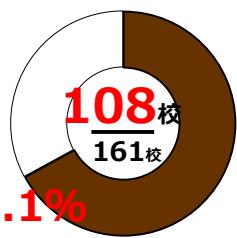
「よく活用している」、「どちらかといえば活用している」と回答した学校の割合

R6

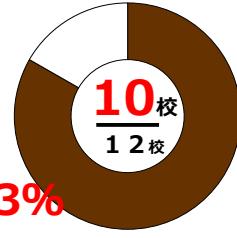
小学校



中学校



義務教育学校



(県調査) 「教育の情報化」に係る取り組み状況等に関する調査 (R7.3月実施) 結果より

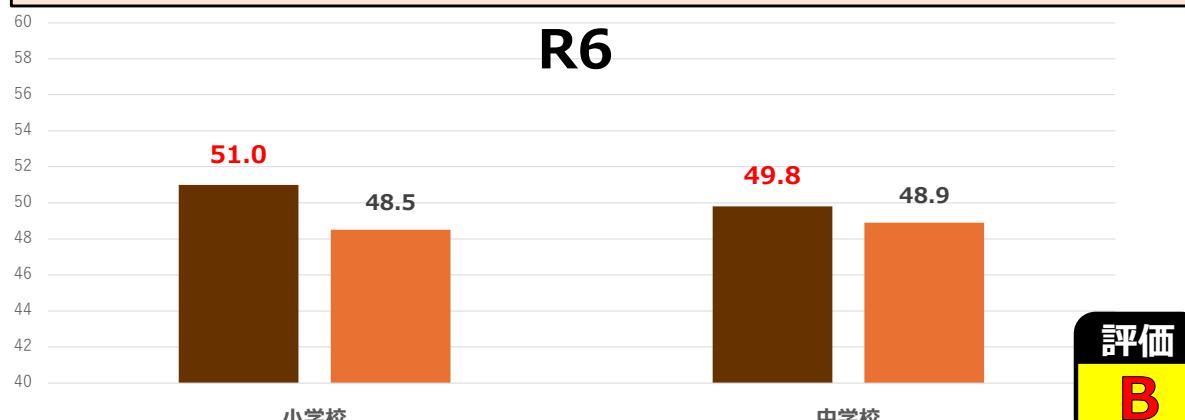
17

2 新たな学びを生み出す授業等の創造

(3) 障害等による学習上又は生活上の困難さを改善する I C T 活用の促進

タブレットを「特別な支援を要する児童生徒に対する学習支援」に活用している学校の割合

R6



評価
B

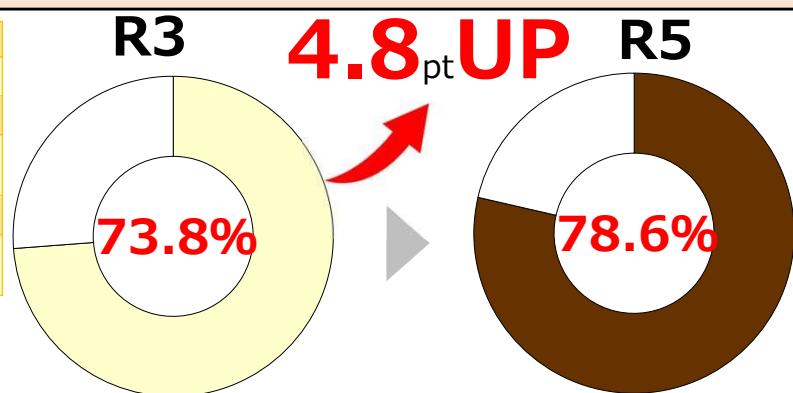
令和6年度全国学力・学習状況調査（学校質問紙）結果より

18

3 教職員のICT活用指導力の向上

教員のICT活用指導力の実態
授業において児童生徒のICT活用を指導する能力
「できる」、「ややできる」と回答した教員の割合

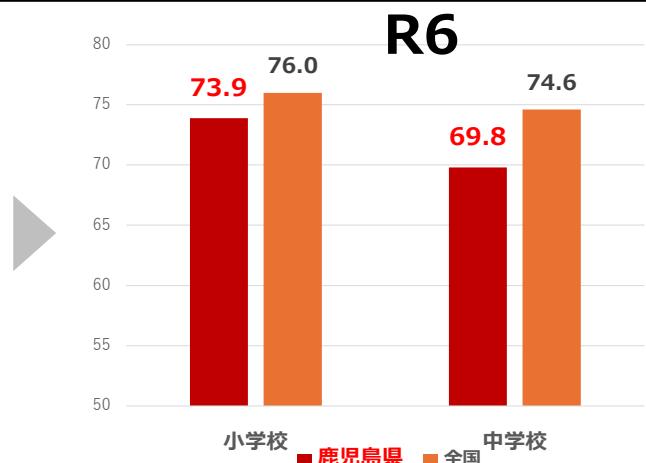
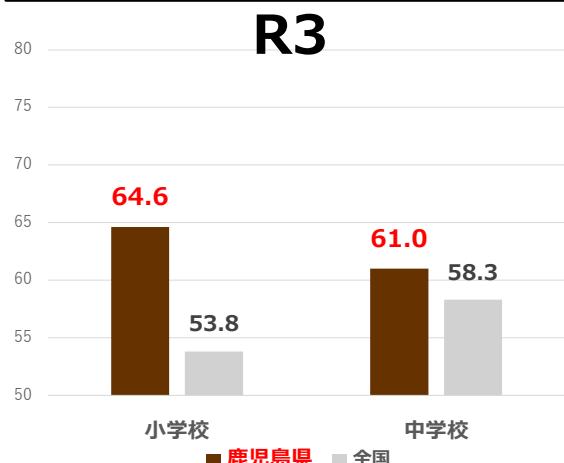
学校種	割合
小学校	77.7%
中学校	74.1%
義務教育学校	76.3%
高等学校	69.0%
特別支援学校	64.0%



(国)学校における教育の情報化実態調査「教員のICT活用指導力の状況」結果より

3 教職員のICT活用指導力の向上

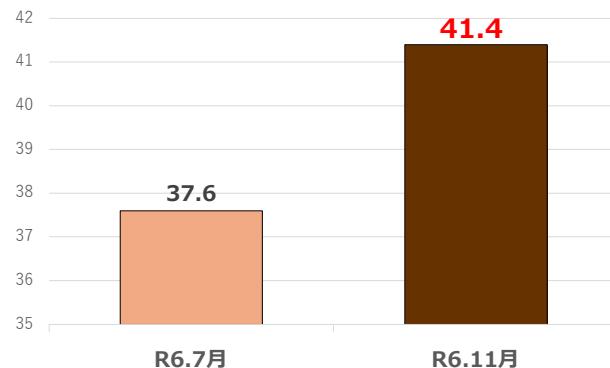
1人1台端末を授業でほぼ毎日活用している学校の割合



全国学力・学習状況調査（学校質問紙）結果より

3 教職員のICT活用指導力の向上

1人1台端末を授業でほぼ毎日活用している県立高等学校教員の割合



評価
B

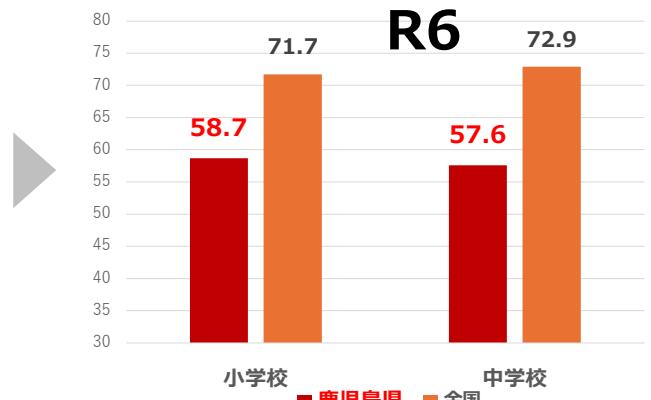
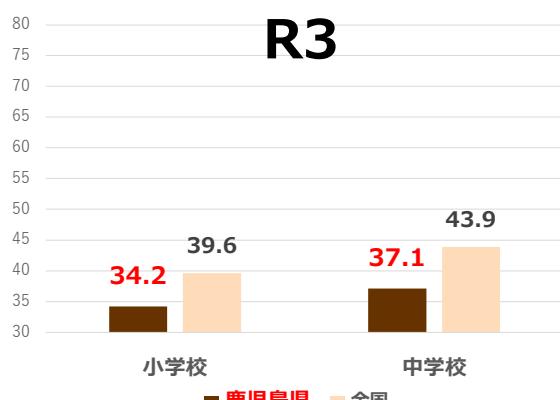
(県調査) 指導者用及び学習者用端末の利活用状況等の調査結果より

21

4 校務の情報化の推進

ICTを活用した校務効率化の状況について
教職員と家庭との連絡に

ICTを「よく活用している」「どちらかといえば活用している」と回答した学校の割合

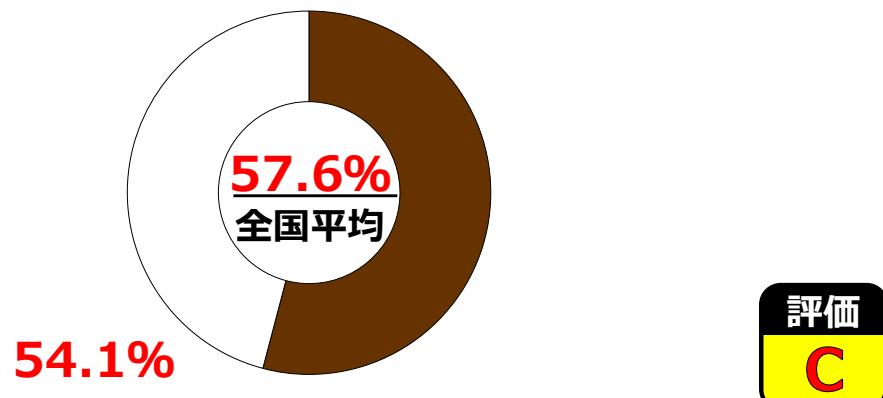


全国学力・学習状況調査（学校質問紙）結果より

22

4 校務の情報化の推進

児童生徒への調査・アンケート等をクラウドサービスを用いて実施・集計してるか?
 「半分以上している」, 「完全にデジタル化している」と回答した学校の割合



GIGAスクール構想の下での校務DXチェックリスト (R 6.10月実施) 結果より

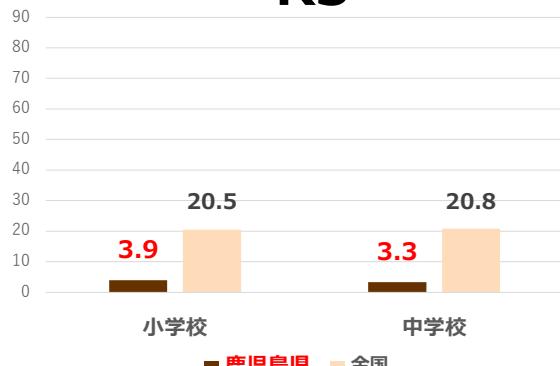
23

5 学校における I C T 環境の整備と維持管理

(1) 教育の情報化を支える基盤整備

端末の持ち帰り状況：児童一人一人に配備されたPC・タブレット等の端末を、「持ち帰らせている」と回答した学校の割合

R3

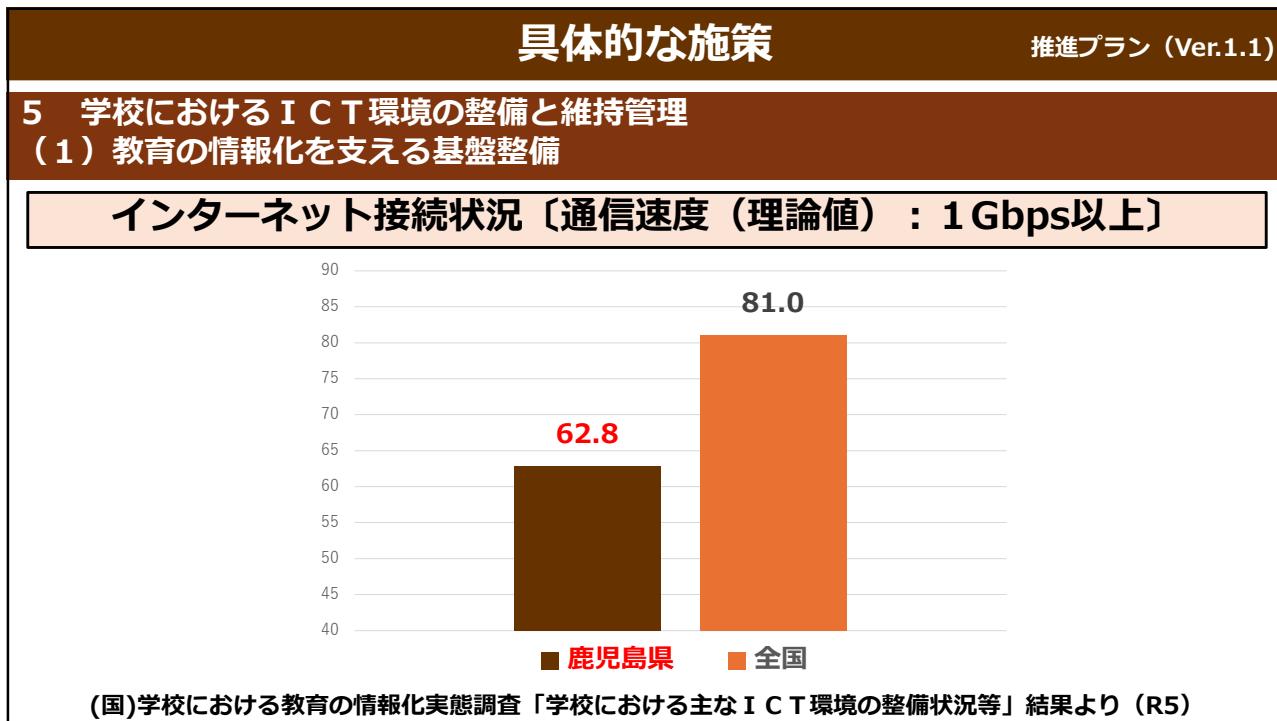


R6

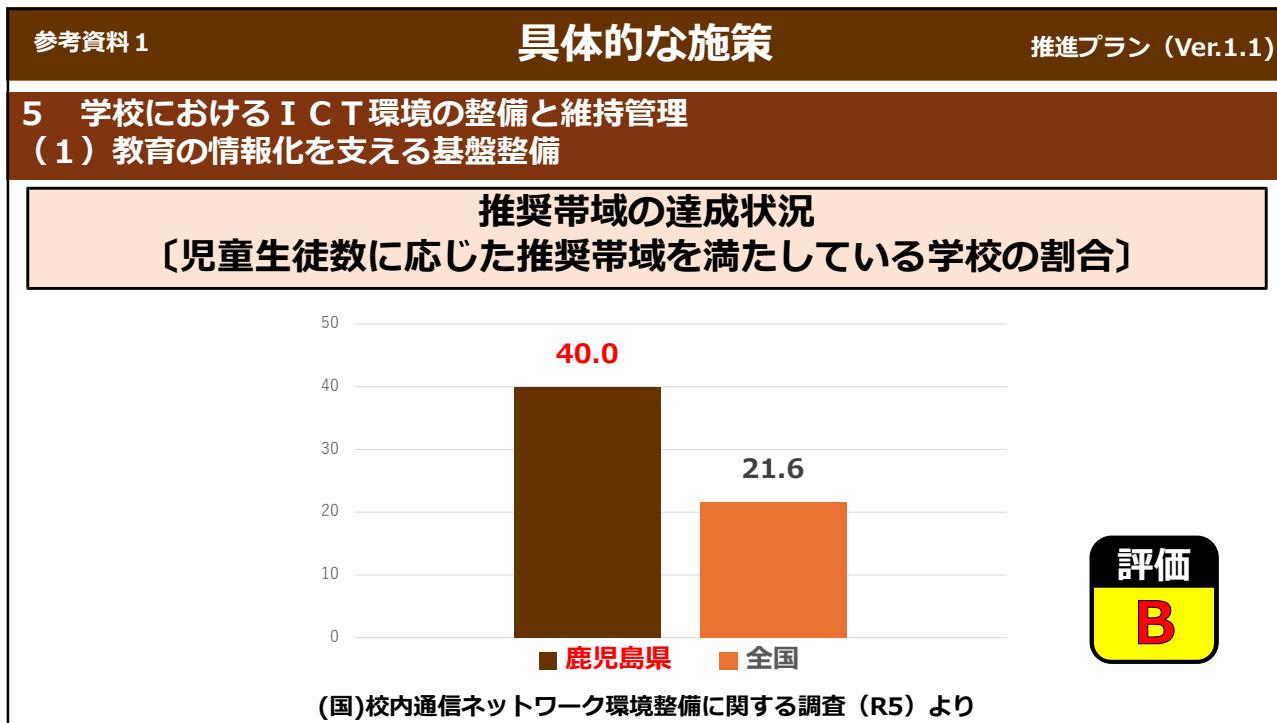


全国学力・学習状況調査（学校質問紙）結果より

24



25

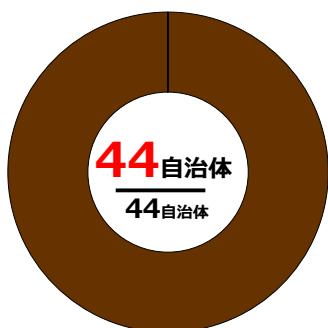


26

5 学校における I C T 環境の整備と維持管理

(2) 個人情報・情報セキュリティの確保

Q. 自治体のセキュリティポリシーとは別に、教育情報セキュリティポリシーを教育委員会独自に策定している自治体の割合



100%

更新の必要性

- 次世代校務支援システムへの対応
- クラウド利用を前提とする対応

毎年、数件の個人情報漏洩事案が発生しているため、
管理・運営する側のルールの周知や啓発、
利用する側のルール遵守を強化する必要がある。

評価
B

GIGAスクール構想の下での校務DXチェックリスト (R 6.10月実施) 結果より

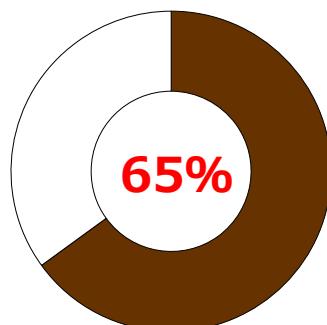
27

5 学校における I C T 環境の整備と維持管理

(3) 教育の情報化を推進・支援するための体制整備

ICT支援員の配置状況

**目標水準は
4校／1人**



<(国)令和5年度ICT支援員の配置状況調査（文部科学省）>

28

5 学校における I C T 環境の整備と維持管理 (3) 教育の情報化を推進・支援するための体制整備

教育の情報化フォーラムや推進連絡協議会を開催し、地域や保護者への理解を深める取り組みを行っているか？

- 教育の情報化**推進連絡協議会**を令和**2**年度から年**3**回
- 教育の情報化**フォーラム**を**毎年**開催している。
- GIGAスクール運営**支援センター**の**設置**
- **2ndGIGA**端末整備において、市町村と連携しながら
県の共同調達会議を開催

評価
B